

つなぐ

八代市地域学校協働本部（生涯学習課内）

令和6年9月12日発行 ☎0965-30-1110

「みんなが幸せな地域って？」



ワールドカフェで話し合おう！

「八代市地域学校協働活動 ワールドカフェ」を、8月6日（火）に八代市公民館で行いました。今回は学校職員と地域コーディネーターとの交流が主な目的で、小学校職員18名、中学校職員10名、地域コーディネーター10名の計38名の参加があり、「みんなが幸せな地域って？」というテーマについてそれぞれの立場から意見交換がなされました。

今回の会議は、表題にもあるように「ワールドカフェ」方式で進められ、いつもの会議とはまた違ったリラックスした雰囲気の中で和気あいあいとした話し合いが行われました。

「ワールドカフェ」ってなあに？

カフェのようなリラックスした雰囲気

で、少人数に分かれたテーブルで特定のテーマについて対話し、他のテーブルとメンバーを交代して対話を続けるという対話手法じゃ。参加者全員が対話を通じて知識や意見を共有し新たな視点を得たり、アイデアを生み出したりすることが目的なのじゃ。



雰囲気もカフェっぽく



どんどん意見が出ています



好きな飲み物も持ち込んで、和気あいあいとした話し合い



グループを変えて話し合い



最後は話し合いの結果をシェア



参加者の感想をいくつかご紹介します。

- 楽しかったです。リラックスした雰囲気でおしゃべりができました。今後やってみたいことが分かった気がします。（地域コーディネーター）
- 様々な地域・立場の方と話せてよかったです。参考になる視点ももらったので、本校でもさらに地域とのつながりを深めていきたいです。話す時間が多かったのが何よりでした。（教職員）
- コーディネーターが学校の役に立ちたいという思いがよく伝わった。みんなで郷土を愛する子を育てていかなければならないと感じた。（教職員）



地域学校協働活動 ～夏の活動のひとこま～

日奈久中：夏の俳句教室(7/11・18)



【講師の先生から説明を受け】 【具体物からイメージを膨らませ】 【いよいよ俳句の作成です。】

植柳小：植柳ふるさと祭り(8/14)



【今年度から創設の「盆踊りクラブ」で保存会の方の指導を受けて練習】



【祭り当日は、児童が歌い手や踊り手で練習の成果を披露】



会場に飾られた竹灯籠

【希望する子供たちによる、祭りの会場に飾る竹灯籠づくり】



夏季休業期間中の学校訪問、お世話になりました！



夏季休業期間を利用し、今年は全部の小・中・支援学校を訪問させていただき、地域学校協働活動の進捗状況や困っておられることなどについてお話を伺いました。

学校からは校長先生・教頭先生・協働活動担当の先生に参加していただき、ざっくばらんに忌憚のないご意見をいただくことができました。

全体的に、どの学校も計画に沿って実践が進められており、特に、地域コーディネーターの方のきめ細かな支援に感謝する声が多く学校のあがりました。地域コーディネーターの皆さんの、それぞれの学校の子供たちに対する愛情や、学校と地域とをつなごうとする意欲をひしひしと感じたところです。また、それが学校職員の負担軽減にもつながっているというお話も伺え、地域学校協働活動の様々な効果を改めて再確認しました。

しかし、「学校にいろいろな方々が来ていただいてありがたいが、子供たちが地域に出かけていくのが難しい。移動手段がほしい。」とか、「来ていただいた方々に対して報償費はあるが、お茶などを出す予算がなくて困っている。」といった声もありました。予算が絡むもの、地域学校協働活動の事業対象ではないものなどについてはそのご希望に応えられないことがあり、非常に心苦しく思いますが、私たち本部も可能な範囲でできるだけの支援をしていきたいと思ひます。

今回の学校訪問で、各学校の様々な声を聞かせていただきとても参考になりました。ご多用な中ご対応いただき、本当にありがとうございました。

【編集後記】 子供たちの息遣いを直に感じたり、地域コーディネーターさん、サポーターさん、先生方の思いに接したりしたいなと思っています。可能であれば授業や事業の様子を参観させてください。連絡をお待ちしています。(30-1110) (事務局より)